

JAPSW 発第 14-224 号

2014 年 11 月 6 日

公益社団法人日本精神保健福祉士協会 東京都支部

支部長 関原 育 様

公益社団法人日本精神保健福祉士協会

会 長 柏 木 一 恵 [公印略]

「災害派遣福祉チーム (DWAT) 人材養成基礎研修」への  
参加者の選定について (お願い)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本協会事業に格別のご理解、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本協会では、2013年度より、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会 (以下「社養協」という。) が実施している「災害ソーシャルワークの理論化と教材開発・教育方法の体系化に関する研究 (公益財団法人三菱財団研究助成)」事業 (以下「事業」という。) に協力しております。

本事業は、災害時にはソーシャルワーカーやケアワーカー等、さまざまな福祉専門職による協働が必要であること、また、医療分野・行政との円滑な連携がきわめて重要であることから、関係団体・機関から派遣された委員で社会福祉領域における全体的な議論を行っており、本協会からも森谷就慶氏 (東北文化学園大学/宮城県支部) を派遣しております。

今年度は、災害時における福祉専門職の実践及び研修・教育方法を体系的に検討する委員会が設置されており、災害時の福祉支援に関する基本的なことを学ぶための「災害派遣福祉チーム (DWAT) 研修テキスト (案)」 (以下「テキスト案」という。) を作成し、テキスト案を使用したモデル研修「災害派遣福祉チーム (DWAT) 人材養成基礎研修」 (以下「モデル研修」という。) を実施し、研修内容やテキスト案の評価を行うこととしております。

今回、社養協より、モデル研修に参加して、研修内容評価のための意見する本協会構成員 (5人) の推薦依頼があり、災害支援体制整備委員会等にて検討したところ、埼玉県支部、千葉県支部、東京都支部、神奈川県支部、山梨県支部に所属する構成員から各 1 人を推薦することで調整を図ることになりました。

つきましては、大変お手数をおかけいたしますが、貴支部において研修に参加いただける構成員をご選定いただきたく、下記事項にご留意のうえ、別紙にて 11月26日 (水) まで にご連絡くださいますよう、何卒よろしく願いいたします。

ご不明な点等ありましたら、事務局までお問い合わせください。

## 記

### 1. 選定に際した留意点

- 被災地活動未経験者のご選定をお願いいたします。
- 被災地活動の経験がある者をご選定いただく場合、本事業の研修が被災地活動未経験者を対象としており、基礎的包括的な位置づけの研修であることをご理解のうえ、ご参加いただくよう、お伝えください。
- 研修2日目にアンケートが実施されますので、研修の良い点・悪い点等についてご意見をお願いいたします。

### 2. 研修日時

2015年1月11日（日）、12日（月・祝）の2日間

[11日] 9時45分～18時 [12日] 9時45分～16時

※開始・終了時間は予定であり、変更される場合があります。

### 3. 研修会場

一般社団法人日本社会福祉養成校協会 研修室  
（所在地）東京都港区港南4-7-8 都漁連水産会館6階

### 4. 交通費等

- 1) 研修への参加に係る交通費等については、構成員費用弁償規程及び交通費等支給細則に基づき、往復料金をご用意いたします。

なお、交通費等は、原則として、後日、金融機関へのお振込みにてお支払いさせていただきます。

交通費の往復料金が3千円を超える場合及び宿泊費につきましては、証憑書類（領収書等／できうる限り宛名は「(公社)日本精神保健福祉士協会」「JAPSW」等、本協会名でお願いします）を必ず取得していただき、後日お送りさせていただく交通費連絡票（明細票）とともに、後日ご郵送をお願いいたします。交通費の往復料金が3千円を超える場合及び宿泊費について、証憑書類（領収書等）を必ず取得していただき、後日ご郵送をお願いいたします。

- 2) 日当支給規程に基づき、交通費等と合算して日当を支給させていただきます。

### 【問い合わせ】

公益社団法人日本精神保健福祉士協会（担当：坪松）

〒160-0015 東京都新宿区大京町2-3-3

四谷オーキッドビル7F

TEL. 03-5366-3152 FAX. 03-5366-2993

E-mail : office@japsw.or.jp